

D5 | P/N : 81401540

マグスイッチ Dシリーズで最もコンパクトなD5は、ごく浅い磁場が求められる用途に最適なモデルです。従来のマグネットグリッパーでは対応が難しい、小型かつ薄型のワークに対しても優れた保持性能を発揮します。

警告！

ワークと接触していない状態での操作は行わないでください

仕様

最大保持力(摩擦パットなし) ¹	39 N
最大保持力(摩擦パットあり) ¹	37 N
最大せん断保持力(摩擦パッドなし) ¹	18 N
最大せん断保持力(摩擦パッドあり) ¹	25 N
1枚取り最小板厚 ²	0.6 mm
最大耐圧力	1.0 MPa
最小作動圧	0.21 MPa
重量	0.2 kg
一枚当たりの磁力部底面積	23mm x 23 mm
エアポート配管口径	2xG/1(1/8 BSP)
取付寸法	側面-3xΦ3-M4-Φ3-M4
	1x 上面 (中央): G1/8
	上面-Ø3-M5-Ø3-M5



材料の厚さ mm	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	2	3
最大保持力N (摩擦パットなし)	24	32	32	34	36	38	38	38	38	39	39	39	39
最大保持力N (摩擦パットあり)	21	30	30	32	33	34	36	36	36	37	37	37	37
作動空気圧 MPa (摩擦パットなし)	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21
作動空気圧 MPa (摩擦パットあり)	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21

$$SWL(安全使用荷重) = \frac{\text{最大保持力}}{\text{安全係数}(\geq 5)}$$

¹厚さ2インチ、表面粗度63μインチのSAE1018鋼と最適なポールシューを使用して、実験室環境にて得られた値です。実際の最大保持力と安全使用荷重には様々な要因が影響します。配置する前に、愛知産業にお問い合わせください。それぞれの用途でマグスイッチの製品をテストしてください。

²記載のデータはすべて標準ツールに関するものです。

3 SAE1018鋼、厚さ=0.6mm、L=200mm、W=200mmを使用して得られた数値です。

4 数値は±5%の範囲で変わることがあります。

5 上記の最大保持力は安全保持力ではありません。設計者はツールを設計する際に、必ず安全係数を考慮してください。

マグスイッチ社はSWL=5:1を推奨しています。

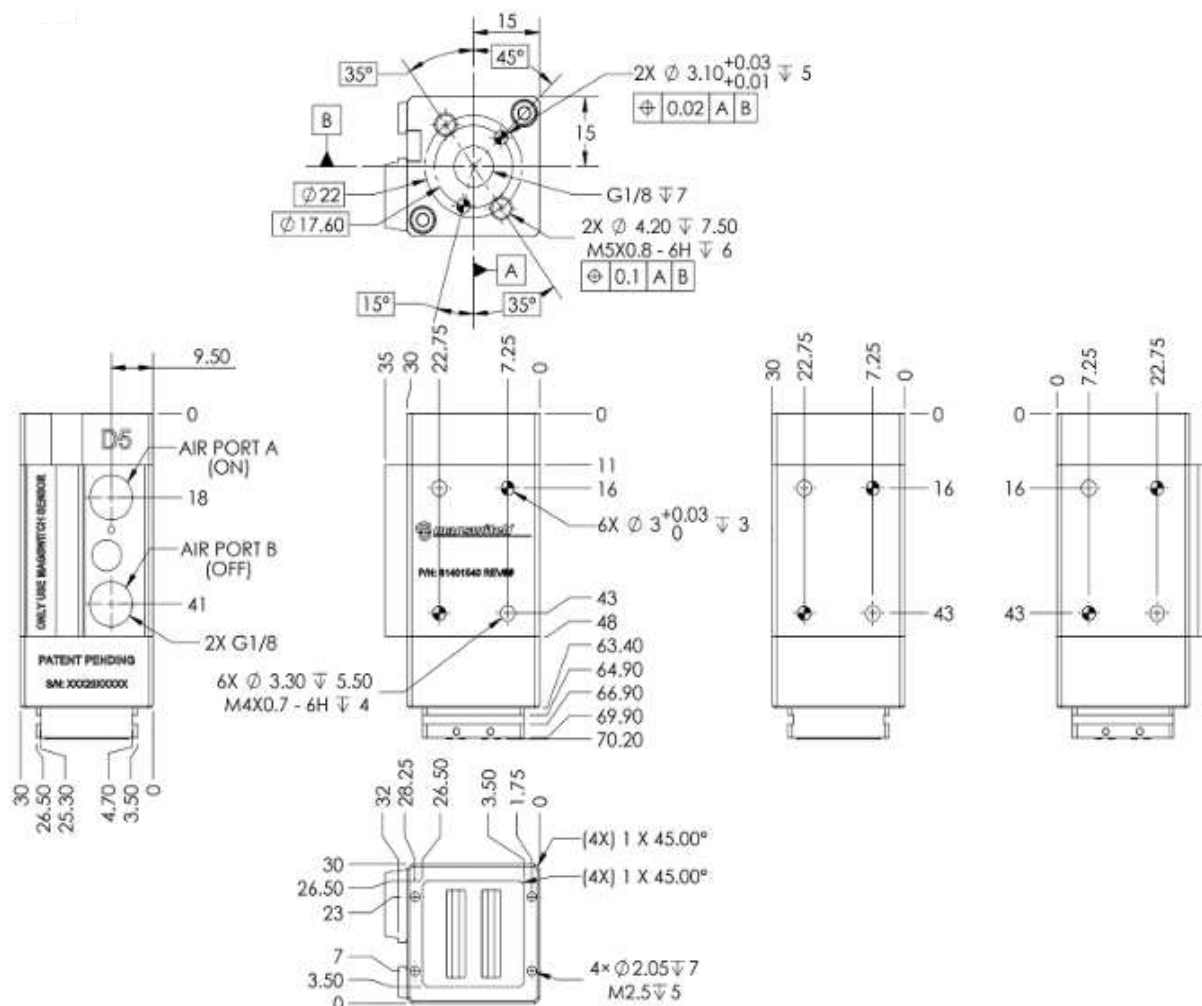
ツールとセンサーのバンドルキットが利用可能

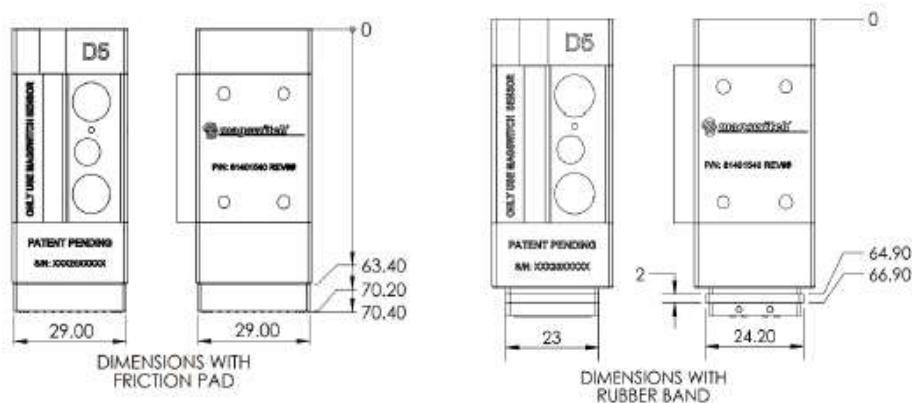
センサーキット付きD5（センサー取り付け済み）	88001581
-------------------------	----------

標準キットが利用可能

D5/D12 フリクションパッドキット（取り付け済）	88001560
D5/D12 ゴムバンドキット（パッケージ付属済み）	88001558
D5/D12 センサーキット（別売）	88001580
D5/D12 28.5mm ポールマウントキット（別売）	88001562

注意: D5 (81401540) はセンサーキット (88001580) を含んでいません。88001581 はセンサーキットが取り付けられたD5のバンドルキットです。



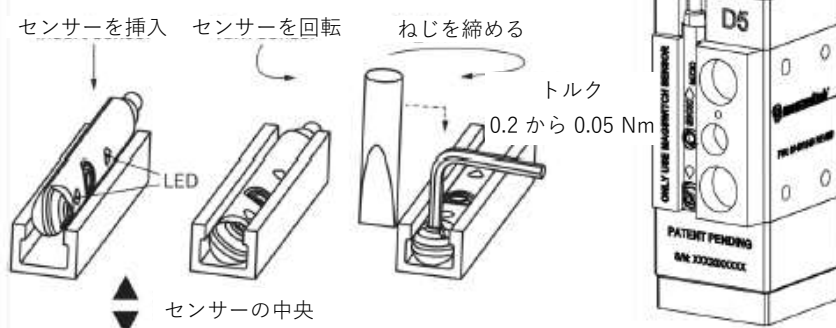


ツールとセンサーのバンドルキットが利用可能

● Step 1

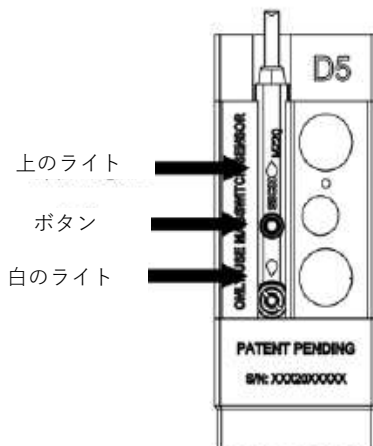
- ツールをエア供給に接続します
- ターゲット上でON位置に作動させます
- Sickセンサー(88001580-別売)をTスロットに挿入し、センサーをTスロットと平行になるように回転させてください
- センサーをTスロットの底まで押し込み、ネジを締めてセンサーを固定してください

同梱のティーチンツールを使用してください！
操作説明書を参照してください



● Step 2

- 非鉄製の物体を使用して、センサーの中央にあるボタンを3秒間押し続けてください
- 下のライトが点滅し、放しても良いことを示します
- 下のライトが点灯し続ける間、上のライトは継続的に点滅します



• Step 3

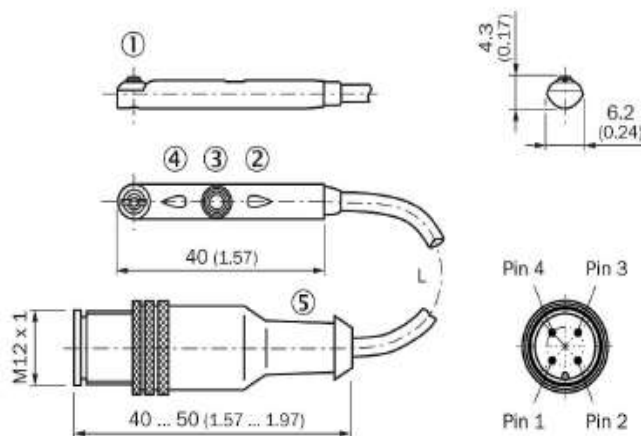
- ツールをOFFの位置に操作すると、下のライトが消えます
- 非鉄製の物体を使用して、ボタンを一瞬押してください
- 上のライトが点滅し、点灯します
- センサーはこれでキャリブレーションされました
- ツールをオンとオフに数回操作して、機能を確認してください

配線図

88001580 – KIT, SENSOR, D5 AND D12

寸法図 ケーブルとコネクタ M12、ナット付き

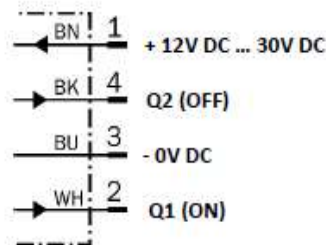
寸法はmm（インチ）で表示されています



L=300m; Number of Cores = 4

① Fixing screw SW 1.5 ② Display LED ③ Teach-in button ④ Display LED ⑤ Connection

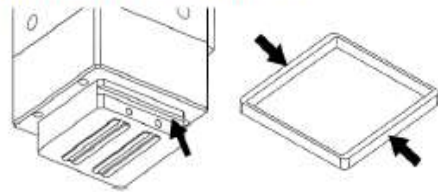
接続図 Cd-032



ゴムバンドキットの取り付け

注意：ツールには摩擦パッドキット（事前に取り付け済み）とゴムバンドキット（パッケージ内に別途梱包）が付属しています。摩擦パッドキットが不要な場合は、それを取り外し、代わりにゴムバンドキットを取り付けてください。ツールは摩擦パッドキットまたはゴムバンドキットのいずれかと一緒に使用する必要があります。以下の指示に従ってゴムバンドキットを取り付けてください

- ツールの電源を切ります
- 摩擦パッドキット（ツールに事前に取り付けられています）を取り外します
- ゴムバンドで覆われるすべての表面を清掃します。ゴミは完全に取り除いてください
- ゴムバンドの厚い壁のある2つの側面を、ツールのスロットのある2つの側面（矢印でマークされています）に合わせます。一方を押し込み、次にもう一方を押し込みます
- ゴムバンドの外側をリップに沿って数回押し、リップがスロットに完全にはまるまで行います
- ゴムバンドの取り付けが完了しました



摩擦パッドキットの取り付け

注意：摩擦パッドキットは事前に取り付けられています。摩擦パッドの再取り付けが必要な場合は、以下の指示に従ってください

- ツールの電源を切ります
- ゴムバンドキットを取り外します（該当する場合）
- 摩擦パッドで覆われるすべての表面を清掃します。粒子やゴミは完全に取り除いてください
- 摩擦パッドのリップのある2つの側面を、ツールのスロットのある2つの側面（矢印でマークされています）に合わせます。一方を押し込み、次にもう一方を押し込みます
- 摩擦パッドの外側をリップに沿って数回押し、リップがスロットに完全にはまるまで行います
- 摩擦パッドの取り付けが完了しました

